

# JPIC NEWSLETTER

通巻 230 号

2022 年 3 月 8 日

## 「子どもたちを物語の世界へ」 1月 岡山市にて開催 盛況のうちに終える

2021年度の新規講座「子どもたちを物語の世界へ～絵本から読みものへ」を1月22日（土）岡山市にて開催し、100名を超える方からの申込がありました。

本講座では絵本・児童文学作家のくすのきしげのりさんを特別講師にお迎えしました。自身の作品に込めた、子どもたちへの想いや、「物語る力のある作品」を読むことの大切さ、また子どもが物語を楽しむために「想像する力」「共感する力」を育てることが重要であることをお話くださいました。くすのきさんが自ら作品の読みきかせをなさった場面では、参加者から「深く感銘を受けた」「しらずしらず涙が出ていた」といった声が寄せられました。



特別講演 くすのきしげのりさん

年度内最後となった本講座は、9月の長野市、12月のさいたま市と合計3回開催しました。翻訳家、児童文学研究者、児童文学作家の方から直接学べるということで参加者から数多くの喜びの声をいただきました。

この他にも関連事業の「JPIC読みきかせサポーター講習会」基礎編5回と学びを深める編6回を今年度は全国各都市で開催いたしました。2022年度も子どもたちへの絵本の読みきかせや、その先にあるひとり読みまで、子どもたちに本を手渡すための講座・講習会をお届けできるようコロナウイルス感染状況に注視しながら開催してまいります。

## JPIC ONLINE 2月の催し

2月は哲学、児童文学、ロシア文学、文化人類学とバリエーション豊かな10回のイベントを開催。「言葉を使うことの倫理」（協力：朝日新聞出版）では、言葉を大切にすること、言葉を使う責任について古田徹也さん（東京大学准教授）にお話いただきました。

川瀬和也さん（宮崎公立大学准教授）には全2回で「ヘーゲル哲学の魅力に迫る」（協力：一般財団法人光文文化財団）として、哲学史・世界史に強い影響を与えたヘーゲルとは何者なのか？そして彼の哲学とは何か？についてお話いただきました。

村中李衣さん（ノートルダム清心女子大学教授）による「こどもの本の創作講座」（協力：金子書房）では子どもに届ける本の作り方を全3回の講義で段階的に学びました。

リアルタイムでの配信だったこれらの講義ではでチャット機能を使った質疑応答が盛んに行われ、大変ご好評をいただきました。

講座は他にも、昨年10月より開催中の亀山郁夫さんによる「ドストエフスキー長編小説の深淵」（共催：一般財団法人光文文化財団）の第5回『未成年』を開催。



名古屋外国語大学学長 亀山郁夫さん 海部陽介さん（東京大学総合研究博物館教授）には「海を越えた最初の日本列島人」と題して、人類のアジア進出の歴史についてと、約3万年前にホモサピエンスが日本列島へ渡来した手法を再現したプロジェクトについてお話いただきました。

子どもの作文指導についての講習会としてひきたよしあきさんによる「子どもたちに読む楽しさ、書く楽しさを！」（協力：公益財団法人博報堂教育財団）では、司書、教員、読書ボランティアを中心に800名を超える方々にご参加いただきました。

## マンガ感想文コンクール2021 審査会終了 3月表彰式へ

去る1月19日（水）、集英社にて2021年度「マンガ感想文コンクール」の最終審査会を開催しました（主催：JPIC、協力：集英社）。JPICでは本年度より、マンガをきっかけに子どもたちの読書意欲を育てていくことを目的にこのコンクールを企画しました。今年は試験開催と位置づけ、モニター校22校の協力を得て小学生から高校生まで1,377通の応募がありました。1次審査はJPIC読書アドバイザー、2次審査にはマンガ編集者、最終審査には有識者の方に加わっていただきグランプリ作品各部門（小学校低学年・高学年、中学校、高等学校）1名ずつ計4名に加え特別賞が8名選ばれました。



1月「マンガ感想文コンクール」最終審査会の様子

表彰式は3月19日（土）にオンライン上にて執り行い、入賞者名と作品は3月22日（火）JPICのHPで発表予定です。参加校からも「子どもたちが感想文に取り組む熱心な姿が見られた」「マンガを通して教員と児童生徒、家庭での会話が増えた」など様々な反響が寄せられました。この事業は2022年度には、全国の小中高中生を対象とし、マンガ感想文コンクール実行委員会を立ち上げ、規模を拡大して展開していきます。

### 有田川町 親子向けイベント 感染予防対策を講じて開催

2月27日（日）和歌山県有田川町地域交流センター（ALEC）は「アニメの世界とボクらの未来プロジェクト」関連の2つのイベントをコロナウイルス感染予防対策を講じた上で開催しました。（主催：有田川町 主管：JPIC）。午前は『えほん・ようかいむら』（国土社）の作者、たかいよしかずさんによるワークショップ。親子で立版古（たてばんこ）作りに取り組みました。さらに「おえかきしりとり」と題して、子どもたちがしりとりで言ったものを、たかい先生がその場ですぐにイラストにするという遊びをし、最後は有田川町の銘産品「みかん」で締めくくりました。



ワークショップに参加する子どもたち

午後は今年20周年を迎えた『くまのがっこう』のジャッキーの公演を2回開催。ジャッキーによる絵本の読みきかせや、いっしょにダンスなど楽しい時間を過ごしました。



公演「『くまのがっこう』ジャッキーとうたおう」

### 『磁気式図書カードでお得キャンペーン』 全国5,000 店以上の書店で実施中

JPICと日本図書普及は共催で、旧タイプの磁気式図書カードの利用を呼びかける『磁気式図書カードでお得キャンペーン』を実施します。お手元に保管されている「磁気式図書カード」をキャンペーン参加書店（全国5,000店以上）でご利用いただき、キャンペーンサイトで図書カード専用レシートに記載された所定の項目を入力して、ご応募いただけます。ご応募は、250円（税込）以上のお買い物ものに、一部でも磁気式図書カードを利用された場合が対象となり、抽選で1,000名様に5,000円分の図書カードネットギフトがプレゼントされます。対象期間は3月1日から5月29日です。キャンペーンの詳細・参加書店はJPICのHPでご確認いただけます。皆様のご応募をお待ちしております。

NEWSについてのお問合せや詳細資料  
ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。  
JPIC HPアドレス：<https://www.jpic.or.jp>  
賛助会員様のイベント情報を発信します！